

2 - 2 宮城県沖から福島県沖における地震活動（1994年8月～10月）

Seismic Activity off Miyagi and Fukushima prefectures (August-October, 1994)

仙台管区気象台

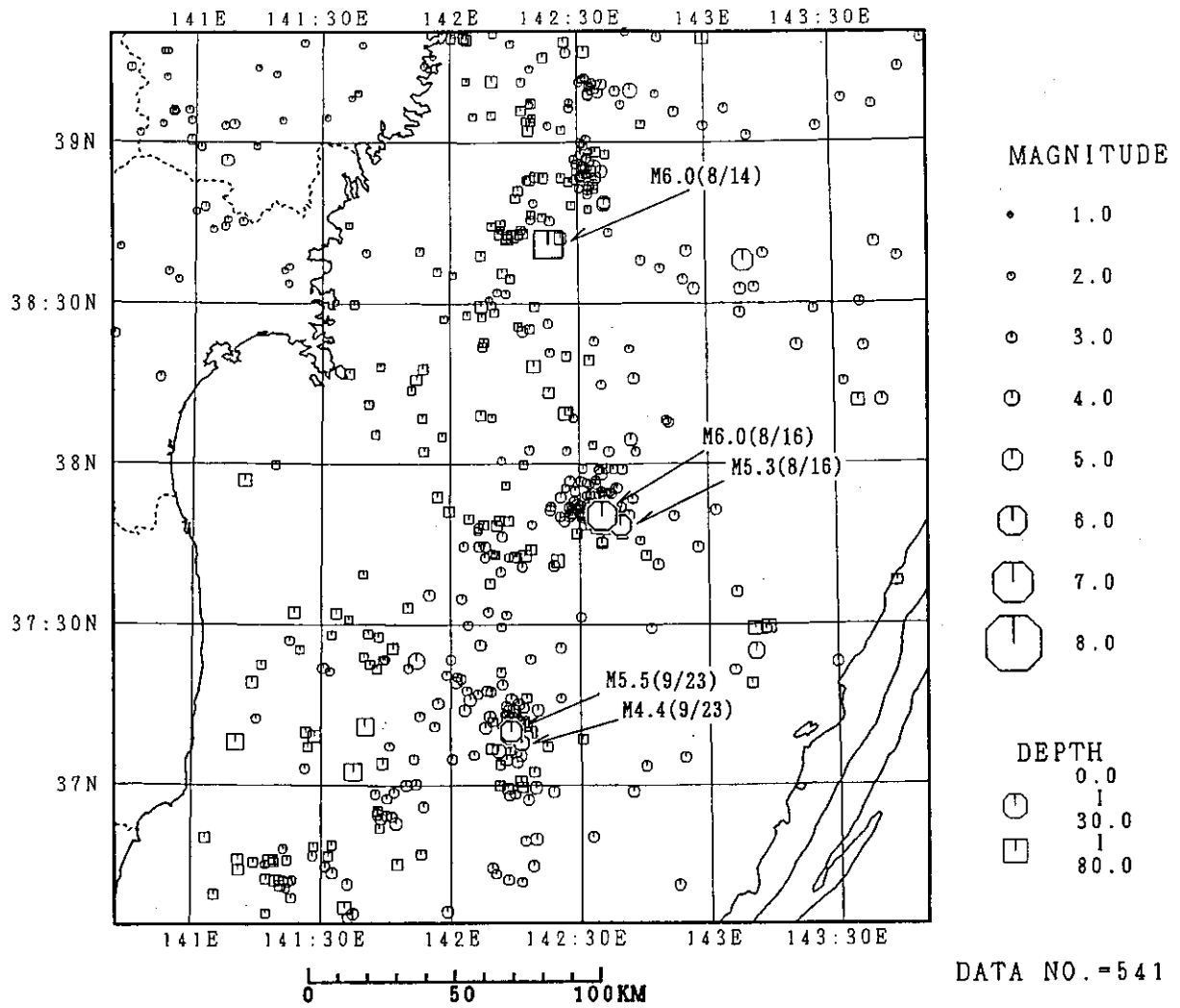
Sendai District Meteorological Observatory, JMA

8月14日18時14分、宮城県沖でM6.0の地震が発生し、大船渡で震度4を観測したのを始め、東北地方、関東地方及び中部地方にかけての広い範囲で有感となった。次いで16日19時09分、これより約100km南の福島県沖でM6.0の地震が発生し、仙台・大船渡・福島・盛岡で震度3を観測するなど、東北、関東及び北海道の各地方にかけて有感となった。この付近では19時17分にもM5.3の余震が発生するなど一時活動が活発となった。

また9月23日には、さらに約100km南の福島県沖でM5.5の地震が発生し、この海域でも一時活動が活発となった。しかし、これらの活動はいずれも数日で終息した（第1図～第3図）。

1978年の「宮城県沖地震」以降の地震発生状況でみると、8月14日の地震と9月23日の地震は、M5以上の地震が度々発生している海域で発生したのに対し、8月16日の地震は「宮城県沖地震」震源域の南東側で、比較的大きな地震の発生が無かった海域で発生している（第4図、第5図）。

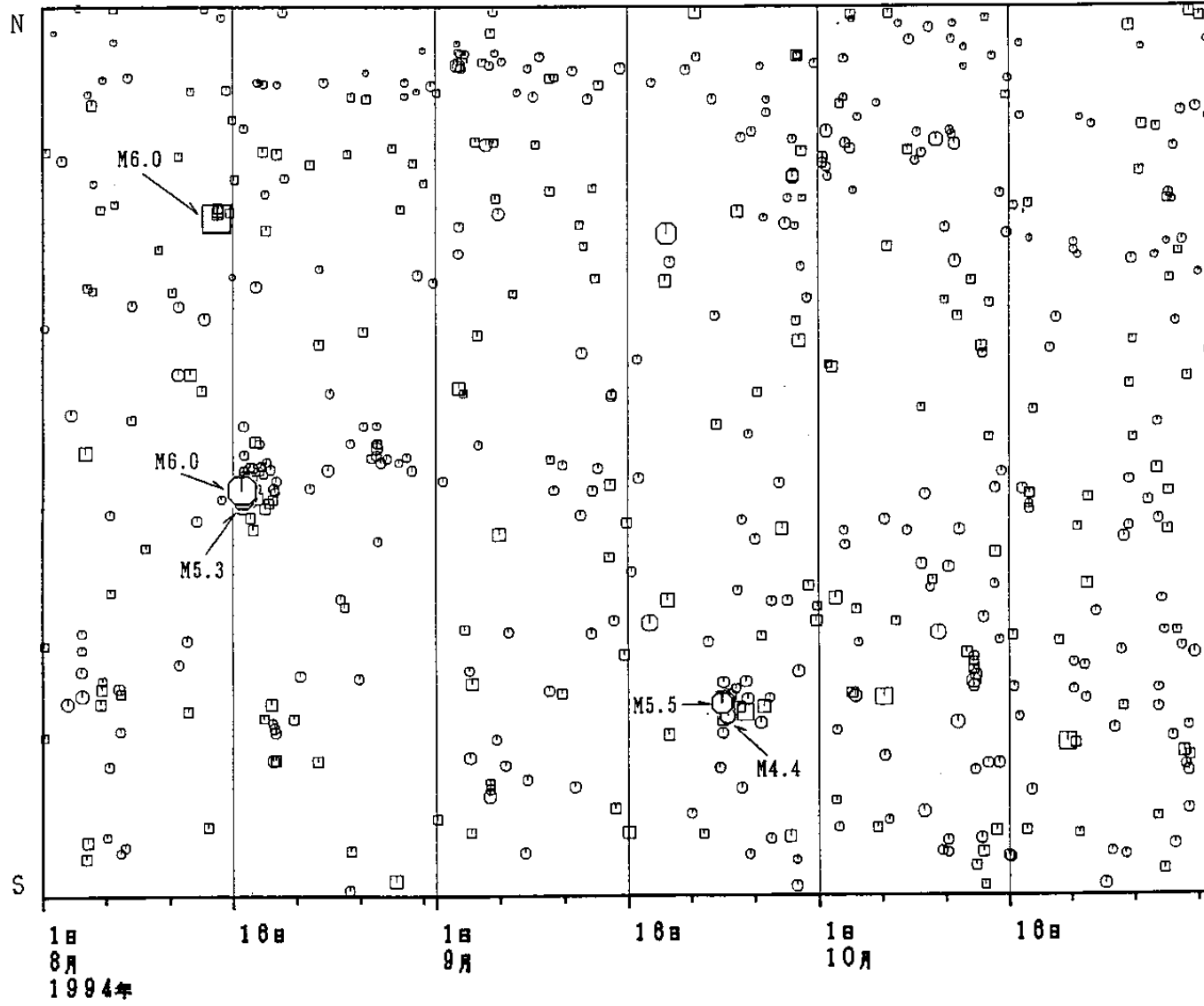
[震央分布図]



1994/8/1 0:0-->1994/10/31 24:0

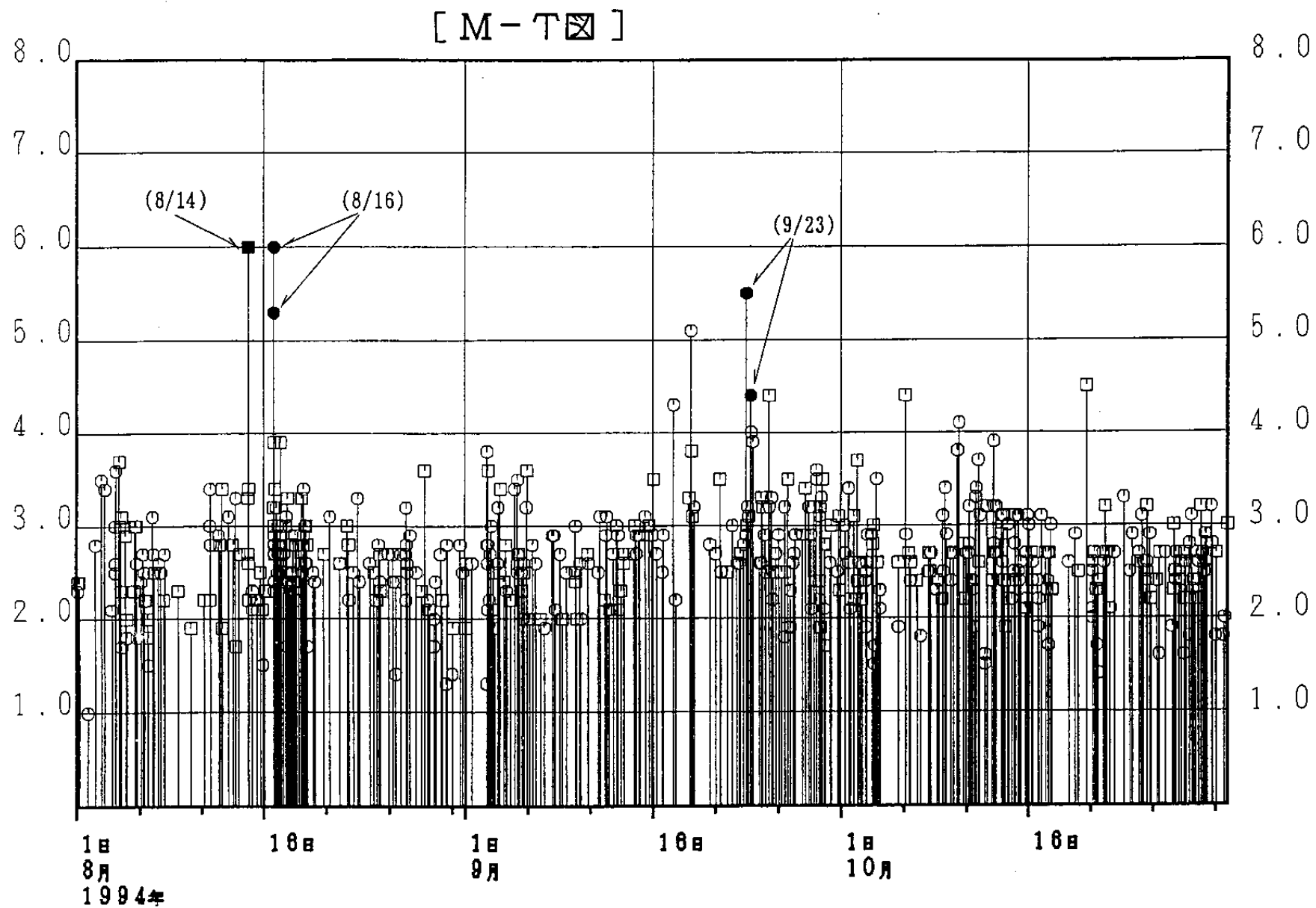
第1図 宮城県沖から福島県沖にかけての震央分布 (1994年8月~10月)
 Fig. 1 Epicentral distribution off Miyagi and Fukushima prefectures (August-October,1994).

[時空間分布図]



第2図 時空間分布

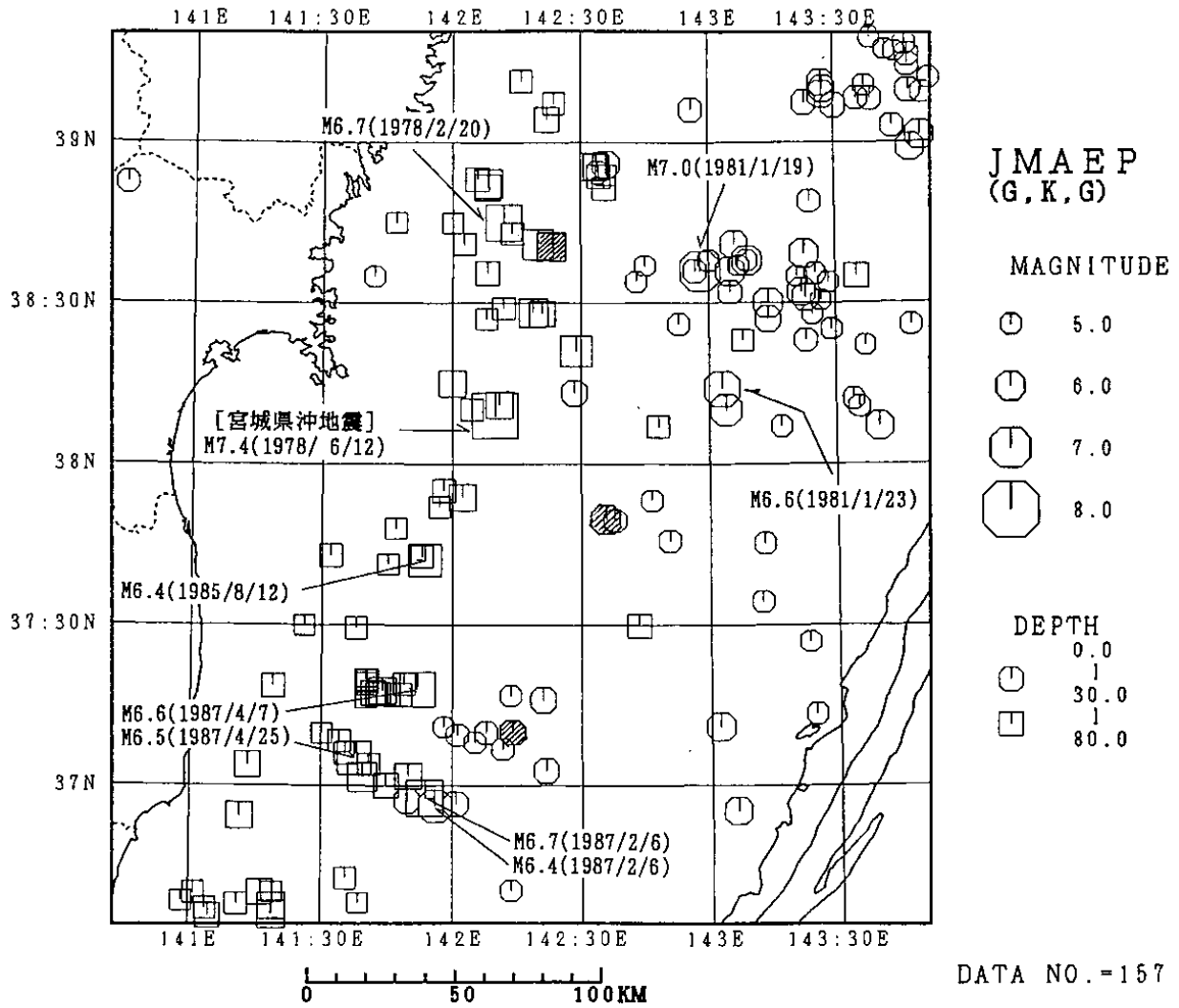
Fig. 2 Space-time plot for the earthquakes shown in Fig.1.



第3図 M - T ☒

Fig. 3 Magnitude-time diagram for the earthquakes shown in Fig.1.

[震央分布図]

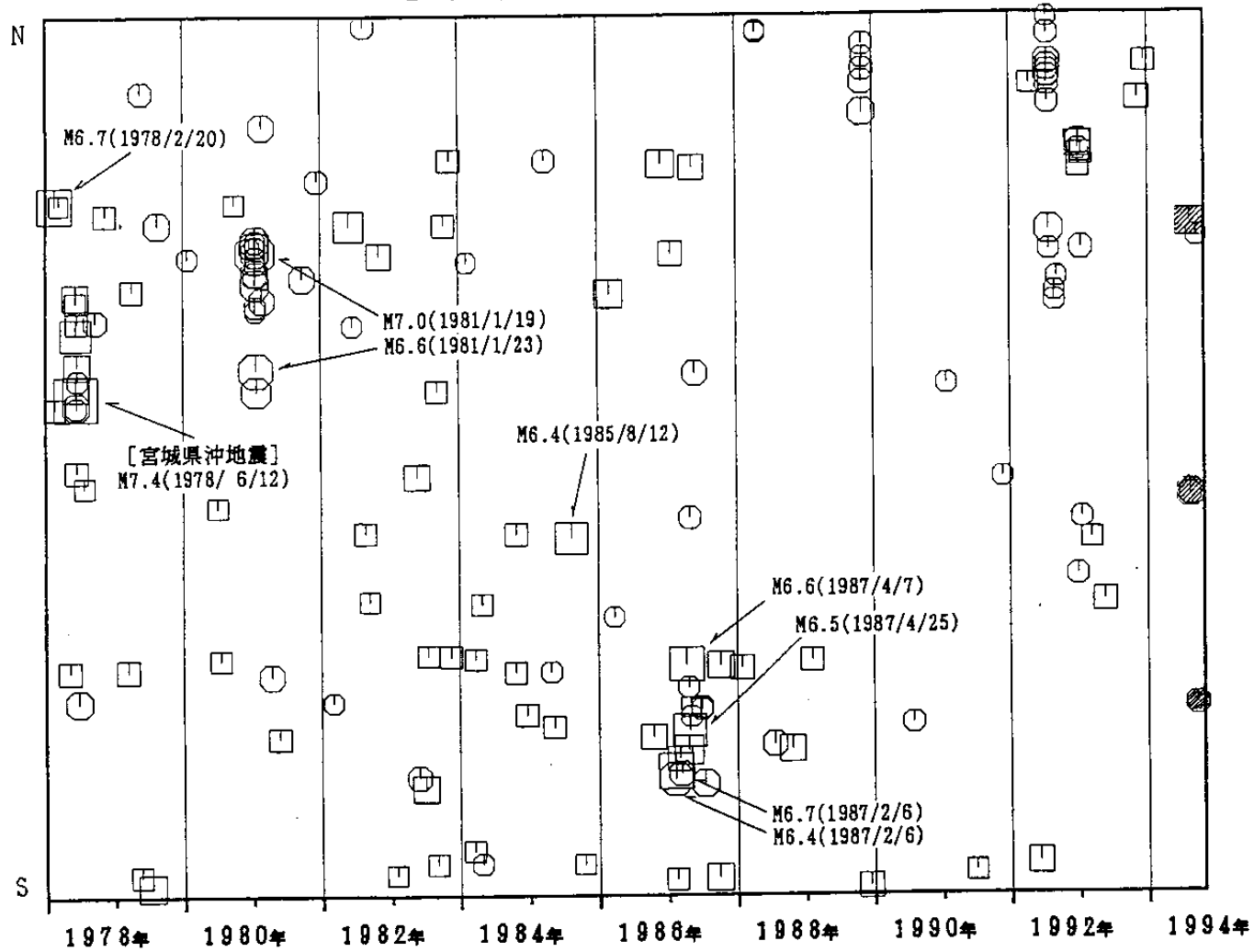


1978/1/1 0:0-->1994/10/31 24:0

第4図 宮城県沖から福島県沖における1978年以降の震央分布 (M 5.0)

Fig. 4 Epicentral distribution off Miyagi and Fukushima prefectures (January 1, 1978-October 31, 1994, M 5.0).

[時空間分布図]



1978/1/1 0:0-->1994/10/31 24:0

DATA NO.=157

第5図 時空間分布

Fig. 5 Space-time plot for the earthquakes shown in Fig.4.